



明化の教育

4月号 (第488号)
令和3年4月6日
文京区立明化小学校
校長 熊倉 勝

令和3年度の初めにあって

校長 熊倉 勝

令和3年度が始まりました。1年生46名を迎え、全児童307名でのスタートです。今年度は、2年生から6年生まで揃って始業式を行えることが、何よりもうれしいです。しかしながら、まだ新型コロナウイルス感染症が収束する気配が感じられません。引き続き、感染症対策を行いながらの教育活動となりますが、やるべきことをしっかりと見極め、子どもたちにとってかけがえのない毎日が充実したものになるよう、またすべての子どもたちが輝く笑顔で生活できるよう、教職員一同全力で教育活動に取り組んでまいります。

教育目標

明化の子どもはやり通す

○ やり通す ころとからだ

◎ 人のため 進んでだせる ことばと力 (重点目標)

○ 気づき 考え つくり出す力

この教育目標の実現に向け、今年度も「子供のためにやり通す学校 ー豊かな体験活動と教養教育を中心とした『明化ブランド』の教育の推進ー」を、学校経営の基本方針として掲げ、教育活動に取り組んでまいります。また、全面実施された新しい学習指導要領には「社会に開かれた教育課程づくり」が理念として盛り込まれており、その実現のためには、学校と保護者・地域とが教育に対して共通の目標をもつことが必要です。

【行動の目標】① 自立すること ② 社会と調和して暮らすこと

そして、この行動を可能にする意識（内面）の目標は、

【意識の目標】③ 私には能力があるという意識 ④ 人々は私の仲間であるという意識

子どもたち、教職員、保護者・地域の皆さまに共通する目標はこの4つと考えます。学校でもこの目標を念頭に、様々な教育活動を保護者・地域の皆さまと共に着実に進めてまいります。

昨年度夏、本校に関わった多くの教職員、子供たち、地域の方々の学校に寄せた思いが伝わる校舎に別れを告げ、現在、新校舎の建築が進められています。新しい校舎のコンセプトは、『復元的改築』。歴史ある旧校舎のよさを残しつつ、新しい時代に合った校舎を建築します。このような新校舎建築とあわせて、146年をかけて創り上げられた『伝統を生かしつつ新しい歴史を自分たちの力で創り上げよう』という気持ちを多くの教育活動で表していきたいと考えています。

本年度も皆さまのご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

祝 星子紗矢佳教諭が昨年結婚をしました。年度が変わる4月より由井紗矢佳と名乗ることになりました。おめでとうございます。